2009
10
VOL.45

自動車整備の最新がわかる
ANZEN NEWS CHARGE

SAFETY ANZEN

環境対策、取り組まれてますか?
環境経営システム「エコアクション21」とは

エコアクション21

「エコアクション21」は、環境省がガイドラインを規定している環境マネジメントシステムです。環境への取り組みが叫ばれている現在、自動車整備業界において、「エコアクション21」が注目を集めています。

自動車整備業界における「エコアクション21」の取り組み状況

「エコアクション21」の登録・認証数は全業種でおよそ3900件。うち自動車修理・整備業の認証数は268件を占めており、なかでもディーラーの認証・登録数は39件となっています。(※2009年9月現在)　「エコアクション21」は、自動車整備業界におけるCO_2排出量削減への取り組みに関連することから、環境対策に取り組む事業所の間で注目を集めています。

「エコアクション21」の導入メリット

「エコアクション21」への取り組みによって、下記の導入効果が見込めます。

- 環境への取り組み推進によって、経費の削減や生産性の向上といった経営的な効果につながる
- 環境活動報告の公表によって、企業の社会的信用の向上が期待できる
- 自動車整備業界におけるCO_2排出量削減の取り組みにつながる
- 環境ISOと呼ばれる「ISO14001」の認証取得と比べ、比較的容易に取得できる

「エコアクション21」と「ISO14001」の特徴比較

	エコアクション21	ISO14001
社内システム（文書、体勢など）	○ 簡易なシステムを要求	× 重いシステムを要求
環　境	○ 環境負荷削減が直接の要求（要求事項）	× 環境負荷削減が直接の要求（要求事項）ではない
	○ 負荷・対策チェックのリストあり	× 負荷・対策チェックのリストなし
経　済	○ 商取り引きに有利	○ 商取り引きに有利
	× 国際取り引きに通用しない	○ 国際取り引きに通用する
	○ 光熱水費などの削減大	× 光熱水費などの削減小（負荷削減は要求しない）
	○ 業務効率化による経費削減	○ 業務効率化による経費削減
	○ 審査、認証登録料が安い	× 審査、認証登録料が高い
社　会	○ 環境活動レポートの作成・公表	× 環境活動レポートなし

参考:エコアクション21地域事務局東京中央ホームページ

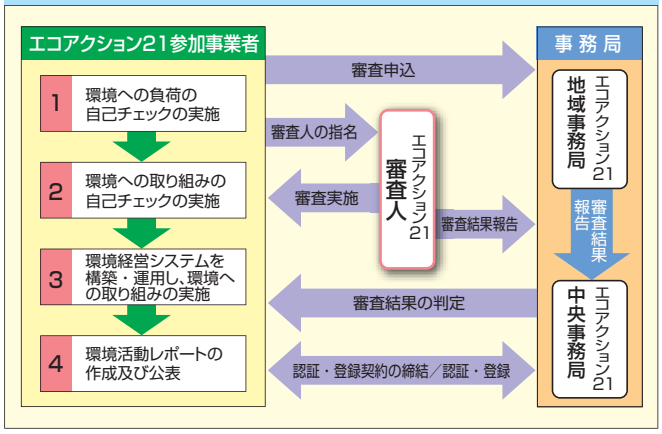
どのように取り組んでいくか

「エコアクション21」を取得する上で、必ず把握すべき項目として

CO_2排出量　**廃棄物排出量**　**総排水量**

を規定しています。さらに、必ず実施する項目として、省エネルギー・廃棄物の削減・リサイクル及び節水の取り組みを規定しています。また、事業者が環境への取り組み状況等を公表する環境コミュニケーションは、自らの環境活動を推進し、さらには社会からの信頼を得るための必要不可欠の要素となっていることから、環境活動レポートの作成と公表を必須の要件としています。

「エコアクション21」の認証・登録までの流れ



参考:エコアクション21中央事務局「エコアクション21認証・登録制度」

地球温暖化など環境問題の深刻化に伴い、環境への取り組みは「企業の使命」として事業活動の中に明確に位置づけていく動きが拡大しています。この機会に、環境対策の一貫として、「エコアクション21」の取り組みを検討してみてはいかがでしょうか。

株式会社 三友自動車工業

知りたい! 元気なショップの秘密

大阪府東大阪市楠根1-7-34
TEL 06-6745-5200

三友自動車工業は、これまで3ヶ所に分かれていた整備工場、板金塗装工場と駐車場を1ヶ所に集約し、新設した3階建ての大型工場です。三友自動車工業の総社員数は21名(サービス部15名、営業4名)。業態は専業工場で、車販はもちろん、軽自動車から大型車までの整備・車検・保険業務も行っています。最新設備を備えたBP工場も収益に大きく貢献しています。同社の昨年の総売り上げ(2007年10月～2008年9月)は6億2000万円で、うちサービス売り上げは2億2000万円(トラック関連8000万円、乗用車関連6000万円、板金8000万円)でした。年間入庫台数は約5000台、車販(新車・中古車・リース)は年間約200台です。
「地域への貢献と満足のいくサービスの提供」をモットーに積極的な取り組みを行う三友自動車工業にお話を伺いました。

代表取締役社長
岩崎 史郎 様

整備工場とBP工場を完備し、車のトータルサービスを目指す

■お客様との接触頻度を増やすため、毎月キャンペーンを開催

三友自動車工業は入庫促進策として、毎月内容の異なるキャンペーンを展開しています。例えばETCキットやナビシステム、コーティングメニュー、バッテリー、タイヤなどの様々な商品を月替わりでお客様に特別価格でご提供し、10項目程度の無料点検を行うなど、次回車検で同社を選んでいただくための数々のアプローチを図っています。「ナビやETCなどは、メーカーと協賛してディスカウント価格を打ち出しています。キャンペーンの時は全国チェーンのカーショップより安くなっていますよ!」岩崎社長が重要視している「お客様との接点拡大」は誘引・訪問とも濃密です。

■最新の設備導入で、作業効率に大きく貢献!

3階建ての大型工場の1階にはショールームと大型車整備ができるよう天井を高くした一般整備及び検査ライン(1ラインで軽から大型車まで共用)を備え、2階では板金塗装を行い、3階は収容数50台以上の駐車場になっています。1階にはアライメントテスター"3Dビジュアライナー ARAGO"が設置され、小型整備リフトの"マルチリフト"と"ラムダリフト"が工場エントランス付近にセッティングされています。リフトは足回り整備、クイック整備、オイル交換など整備内容によって効率的に使い分けられています。アライメントテスターは足回りのダメージ測定や修復後の測定及び調整、偏磨耗タイヤ装着車の測定などに使用していますが、近隣の板金工場から検証を依頼されるケースも多いようです。また検査ラインにビルトインした軽自動車～大型バス・トラック対応の"BSテスター"(ブレーキ・速度計複合試験機)、前輪2軸車兼用の"サイドスリップテスター"、"大型車用フリーローラー"などの組み合わせについても、「車種を選ばず検査できるので、作業の効率化につながっています。また、"画像処理方式手動ヘッドライトテスター"はすれ違い灯も瞬時に測定でき、精度も高いので非常に使いやすいです」と検査員の方から高い評価をいただきました。

様々な車種に対応した"ラムダリフト"で整備はバッチリ!

"画像処理方式手動ヘッドライトテスター"は、抜群の精度で瞬時に測定を完了!

■最新のBP設備で、故障箇所を正確に診断!

2階の板金工場では、イタリア・スパネーゼ社のフレーム修正機"セリエ100"とマルチアライメント3次元計測器"タッチ"が活用されています。"タッチ"は車体のあらゆるダメージを数値化する計測診断システムです。目視では分からないボディーの歪みやホイールアライメントのズレを数値で表示し、要修理箇所の測定・分析を行ってくれるこのシステムは、今やボディーショップの必須ツールと言われています。「アライメントは入庫時に測定しておき、修復後に許容範囲に数値が入っているか再び測定します。結果を数値でプリントアウトし、お客様や損保会社に対して提示できるため説得力のある診断機であると思います。

3次元計測機器"タッチ"で損傷箇所を正確にチェック

車種やダメージの内容によってアライメントテスターと使い分けています。もちろん近隣の板金工場から入庫される車にも"タッチ"が活躍していますよ!」
地域ナンバーワンを目指す同社では、高い志と技術力をもって、良質なサービスを提供していました。

西東京いすゞ自動車株式会社 瑞穂支店

いま注目! のショップ訪問

東京都西多摩郡瑞穂町富士山栗原新田213-1
TEL 042-568-0860

西東京いすゞ自動車株式会社は、総社員数209名(サービス部門125名)。4つの営業・整備拠点と府中のエンジン組立工場を擁し、東村山と八王子の両支店にはBP工場も設けられています。同社の年商は83億2500万円(2008年4月～2009年3月)。この内サービス売り上げは27億円、新車販売は926台でした。また、年間入庫台数は車検が7700台、点検・BPなど車検以外の入庫は26,000台を数えました。
今回お話を伺った瑞穂支店は、立川・福生営業所を統合して今年4月に移設・新設オープンしたばかり。新天地でのスタートを切った西東京いすゞ瑞穂支店から、お客様の新鮮な声をお届けします。

本社 経営センター室
サービス部品課 課長補佐
長谷川 恭司 様

瑞穂支店 工場長
丸山 勇治 様

地道な訪問と多目的整備で、お客様からの信頼を得る

■不況の時代こそお客様との絆を第一に

「大型車の入庫は、経済状況を如実に反映します」。"不況"と呼ばれる時代、同社の本社経営センター室　サービス部品課の長谷川恭司課長補佐は、シビアな見通しを立てていました。しかしその一方で、瑞穂支店の丸山勇治工場長は「こんな時代だからといって、特別な施策を用意しているわけではありません」と語ります。「むしろ厳しい情勢だからこそ、こつこつ訪問活動を重ねて地ならしをしていくのが、最良の方法だと考えています」。
瑞穂支店では支店長を含む総勢32名のうち、6名の営業と、5名のサービス営業が訪問活動にあたっています。「近隣には同業他社さんの工場もあるので、新設の当社としては懸命に顧客を増やすしかありません。また、不況によりユーザー車検が増加したこともあり、情報収集のためにも、地道に誠実にお客様のもとへ足を運ぶことが一番です」(丸山さん)。「地道に、誠実に」という理念を反映するように、同社では瑞穂支店を含む全支店で、"ひとまわり点検"を実施しています。これは車検以外で入庫したすべてのクルマを対象に、チェックシートに基づいた点検を行い、不具合や劣化が見つかった場合はお客様へ丁寧にアドバイスするというものです。「いたずらに詳細なサービスメニューをつくることより、お客様との絆をつくることの方が重要だと思います。お客様が考えていることを理解しないで提案しても、うまくはいかないでしょう。だから当社は人目を引く入庫促進策などではなく、お客様との信頼関係を第一に掲げているのです」(丸山さん)。どんな戦略よりもお客様とのコミュニケーションが大切。こんな時代だからこそ、その姿勢を忘れないようにしているのですね。

■4柱式"ツインパワーリフト"で作業効率の向上を実現

整備工場のレイアウトは9ストール+洗車場+検査ライン。ピットにはキャタピラターン方式"ツインパワーリフト"の4柱式、"フロアリフト"などがビルトインされています。
ツインパワーリフトの4柱タイプを選んだのは、限られたストール数で効率的な作業を可能にするため。「これならワンストールで2台のクルマを同時にメンテナンスできますし、リフトによって整備できる車種が限定されることもありませんからね」と長谷川さん。また、4軸のエアサス車を扱う際に、エアサス用のベローズを傷つけずに済むのも、決め手のひとつだったそうです。丸山さんによると、主に車検整備、ブレーキ関連などの作業にお使いとのことですが、「2台同時に作業できるのは、省スペースと高効率化に繋がりますね」と、ご満足いただけているようでした。

2台を1ストールで整備できる4柱式"ツインパワー"

上昇時もフラットな床面
安全面に配慮した作業が可能

■多目的作業を可能にするリフトが多様な整備に貢献

工場の中央にビルトインされている"2分割フロアリフト"。使い心地については「フロアが2分割できて、背丈の異なる2人が同時に自分のベストポジションを確保できるのが便利ですね」と丸山さん。「使い勝手が非常にいいので、クラッチのメンテナンスや下回り点検、オイル交換など、幅広い作業に使えます」と、様々なメンテナンスにご活用いただけているようでした。

多目的に使える2分割"フロアリフト"
自由な高さ設定でメカニックの負担を軽減

また、大型車向きの工場にもかかわらず、そこには乗用車向きの"アルネオリフト"の姿も。設置した理由を長谷川さんにお聞きしたところ「かつては、いすゞも乗用車を生産・販売していましたから、今も乗り続けてくださっているお客様の来店にそなえています」とのこと。いつまでもお客様のフォローを忘れない。同社のまごころは、装いも新たな工場の隅々まで行き渡っていました。

新発売

スリムになって新登場！軽～大型車対応のコンパクト&フラットBSテスター
ブレーキ・速度計複合試験機

BS-2009

●コンパクト&フラットボディーでスッキリ安全な
車検ラインを実現します。
●フレームフルカバー方式で設置工事の負担を軽減。
既存のピットも利用できるので代替にもオススメです!
●軽自動車から大型バス・トラックまで検査可能!

型　式	BS-2009
本体寸法 (mm)	W3,800×D790×H456
本体重量 (kg)	1,200
電　源 (V/A)(V/kW)	AC100/1・AC200 3相/1.5×2
使用エア圧 (MPa)	0.7

許容軸重10t

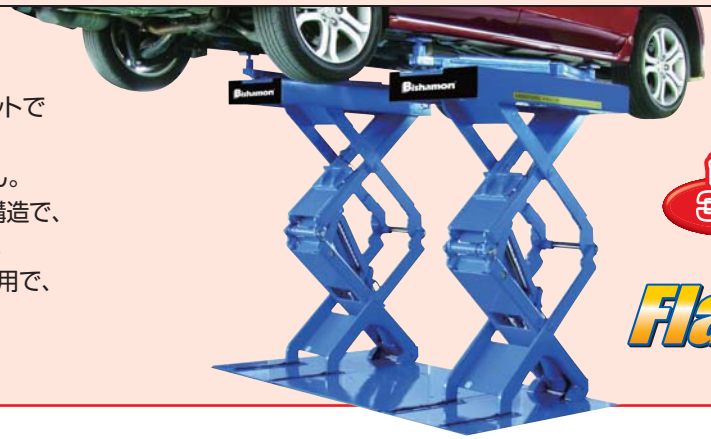
高さ450mm

新発売

工場の美観も保つフラット&フラット仕様パンタ式次世代リフト
ステイタスリフト

ESC32UF

●上昇時も下降時も床面がフラットで
見た目スッキリ!
作業時も足元が気になりません。
●高い剛性を実現する特殊リンク構造で、
横揺れが少なく作業が安全です。
●プレート&スイングアーム方式採用で、
幅広い車種にラクラク対応。
作業時間の短縮に貢献します。



能力 3.2t

Flat & Flat

トピックス

今がチャンス！安心・お得な「残価設定プラン」をご用意しました！
対象機種：MEXA-600SW／DEX-200

12月末まで

●残価設定リースだから初期費用を抑えられ、
月々のお支払いも安くできます。
●ご返済最終回のお支払い方法が選択できます。
一括精算、残価での再契約の他にご返却も可能です!

※このプランのご利用には、審査が必要になります。
ご返却時の機器状態によっては引き取れないケースがあります。
詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせください。

残価

最終回のお支払い方法を
選択できます!

1 残価を一括精算
2 残価で再契約
3 ご返却

Call us!

保守点検のおすすめ
ANZEN製品を長くご活用いただくため、保守点検サービス（有料）のご利用をおすすめします。
お近くの営業マンまでお問い合わせください。

24時間サービス体制
ANZEN製品を「安心」してご利用いただくために、24時間サービス（ボイスワープ）対応をいたしております。営業時間外、および休日におけるサービス電話受付ができます。担当の営業所の電話に連絡していただければできる限り迅速な対応をいたします。

ANZENカスタマーサービス
0120-01-6361
当社の製品およびサービス、その他に関するお問い合わせは左記のフリーダイヤルまでお気軽にどうぞ。
受付時間：月～金（AM9：00～PM5：00）

ANZENホームページ
http://www.anzen.co.jp
ホームページ“ANZEN Web”ではANZENの最新情報を提供しています。

●発行所／安全自動車株式会社　マーケティング部　東京都港区芝浦4-16-25　●ANZEN NEWS 45号（2009年10月1日発行）